



本社・西富士事業所

- 本社所在地：静岡県富士宮市北山5260
- 事業概要：印刷紙器パッケージ製造販売、美粧段ボールパッケージ製造販売、輸送梱包用段ボールケース製造販売、プラスチック製段ボールケース製造販売等
- 常時使用する従業員：201人（2025年5月時点）
- 現在の売上高：46億円（2024年7月期）
- 法人番号：9080101011236
- Web：https://www.ipax.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
池谷 裕人

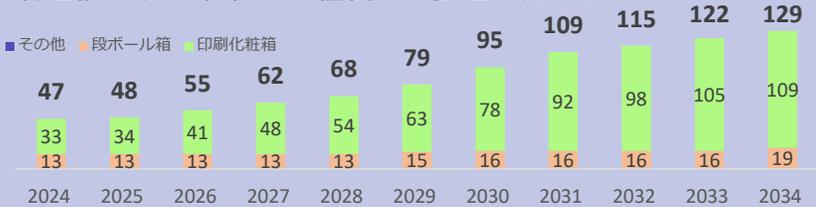
社会の公器となれ

静岡県富士、富士宮地区は豊富な富士山からの水資源、原料である木材の供給地や製品の消費地への近接などを背景に、明治期以降の近代製紙産業が集積し、全国有数の「紙のまち」として発展してきました。その地の利を活かし紙製パッケージの製造を基盤として、デザイン設計～製造、納品まで自社一貫生産体制を武器に、人材の育成と社会に貢献する製造メーカー企業として皆様のお役に立ちたく邁進する所存でございます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2031年の売上高100億円達成に向け、高付加価値なパッケージ製品の受注対応力を引き上げるために高効率な生産体制を構築し、年率10%程度の成長を目指す。



課題

- ・コスト競争が激しい業界における価格競争力の強化
- ・特許を活用した高付加価値品の売込み強化
- ・印刷不良による刷り直しや追い刷りによる生産稼働効率の低下と検査に掛かる費用の増大
- ・オフセット印刷では属人的及び経験則に依存した工程を多く占める。色調整などは都度人が関わる必要があるが、人材確保が困難であることから、増員体制が容易に組めず、生産効率上げの足かせとなっている
- ・属人的在庫管理ミスによるロスの発生

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・設備投資による属人的工程の自動化と在庫管理システムのバーコード管理
- ・高効率な生産体制の実現による二勤交代制の実施
- ・食品分野におけるシェア拡大に向けた価格競争力強化
- ・高付加価値かつ地場に根付いた市場成長性の高い分野での受注獲得
- ・在日外国人雇用による人身体制強化

実施体制

- ・営業コンサルタントの導入
- ・外国人労働者の割合50%での稼働体制確立
- ・在日外国人でも操作方法が習得しやすいシステム構築とアフターフォロー体制の構築
- ・属人的体制の自動化に伴う技術の平準化の促進
- ・社内一貫製造体制を生かし、小ロット短納期を強化

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです